令和８年度事業計画

新型コロナウイルス感染症の影響と能登半島地震から社会活動の回復が進行しつつあるが、２０４０年に向けて深刻な少子化・人口減少の加速が現実となるとされ、特に、労働人口減少が本格化し、福祉人材の不足が顕在化することが予想されている。

令和８年度は、第１０期介護保険事業計画期間（令和９年度から）の開始に向けて、石川県、関係市町で地域課題への対応を協議されると聞いており、その動向に注視したい。

事業団施設の経営面では、利用者減少、職員確保、施設の老朽化等の諸課題に対処し、今後必要とされる施設の機能、規模、サービス形態を改めて見直す機会とするために、経営コンサルティングを受ける。

今年度は計画初年度として、経営コンサルティングの結果を出資者の県とも共有し、改修計画の検討や将来の事業展開などについて議論を深める。

また、引き続き各施設および各施設間の連携強化に努めながら、諸課題の解消に全力をあげるとともに、介護保険事業における加算の取得やＩＣＴの促進や業務改善等生産性の向上を図り、利用者本位の質の高い福祉サービスの安定的かつ継続的な提供に向け、各施設が取り組む諸課題に対処したい。

第１　基本姿勢

１　良質で安全安心なサービスの提供

職員一人一人が常に業務の改善に努め、事故やヒヤリハット、苦情は真摯に受け止め、改善に向けての糧とし、良質で安全・安心なサービスの提供に努める。

２　経営理念の浸透

法人の経営理念とこれに基づく各施設の経営方針を明確化するとともに、職員及び利用者等への浸透、共有を図り、利用者における満足度を追求しながら業務執行にあたる。

３　法令等の遵守

社会福祉法、老人福祉法、介護保険法、児童福祉法等の関係法令及び行政機関の通知、職員の就業に係る労働法はもとより、法人の理念や諸規程さらには広い意味での社会的ルールやモラルを遵守し、適正な業務執行に努める。

４　課題への積極的な取組

法人の運営及び業務執行に当たっては、評議員会、理事会及び監事による指導のもと、現場を預かる施設長等による経営会議を適宜開催し、経営の諸課題の解決に向けて適時適切な対応に努める。

5　健全な財務規律の確立

事業運営を法令、定款等に従って計画的かつ効率的に行うとともに、経営状況と財務状況を把握し、適正な収益を確保し、安定的な財政基盤の確立に努める。

6　運営の透明性の確保

法人の事業報告、財務諸表、財産目録などを本部事務所及び各施設事務所に備え置き、一般の閲覧に供するとともに、本部のホームページにも掲載する。

7　地域への貢献

定款の「地域の高齢者世帯、子育て世帯などを支援するため、無料又は低廉な料金で福祉サービスを提供するものとする」との規定に沿って、感染対策を取りつつ実施可能な地域での公益的な取組を推進する。

8　行政との関係

(1)　**石川県**　法人の基本金は全額石川県が出捐し、施設設備の無償貸与を受けて施設経営を行っていることから、施設の老朽化等今後の諸課題を共有し協議を進める。

(2)　**金沢市**　広岡こども園では、「一時預り事業」や「子育て夢ステーション事業」を継続して行う。また、デイサービスセンター湖陽苑においては、「シニア元気プログラム運動器機能向上事業」を継続して行う。

(3)　**能登町**　藤波デイサービスセンター及び藤波居宅介護支援事業所は、能登町の指定管理者として事業（指定期間 令和９年３月３１日まで）に取り組む。

(4)　このほか、関係市町と入居者の受入れや要介護認定調査などを継続して行う。

第２　施設利用の計画目標

事業団全体での利用延人数は近年減少傾向にあり厳しい経営を余儀なくされている。
今年度は、さらなる経営合理化に努める。なお、令和８年度の予算上の計画目標については、次のとおりとする。

施設	定員	計画目標	前年度比	R7年度 1日平均	備考
養護老人ホーム石川県鳳寿荘	70	62 人/日	＋2.4	59.6 人/日	R8.3末　58人
特別養護老人ホーム石川県鳳寿荘	100	86 人/日	＋0.6	85.4 人/日	〃　90人
短期入所施設石川県鳳寿荘	10	7 人/日	＋1.2	5.8 人/日	〃　7人
藤波デイサービスセンター	30	25 人/日	＋0.8	24.2 人/日	指定管理
居宅介護支援事業所（藤波デイ）	－	66 件/月	▲0.5	66.5 件/月	指定管理
特別養護老人ホーム石川県八田ホーム	82	78 人/日	＋1.6	76.4 人/日	R8.3末　81人
金沢市短期入所施設湖陽ホーム	10	8 人/日	＋1.4	6.6 人/日	〃　8人
金沢市デイサービスセンター湖陽苑	20	12 人/日	＋0.3	11.7 人/日	
八田ホーム居宅介護支援センター	－	(R8.7.1	から休止予	定)	
軽費老人ホーム石川県百々鶴荘	50	30 人/日	▲6.9	36.9 人/日	R8.3末　32人
老健ホームいしかわ	100	91 人/日	＋12.9	78.1 人/日	R8.3末　75人
幼保連携型認定こども園広岡こども園	140	150 人/日	＋3.1	146.9 人/日	R8.3末 144人

第３　法人および各施設の運営

1 法人運営

８年度に改定した中長期計画（対象期間:令和８年から１２年）及び具体的な取組みを定めた行動計画を踏まえ、法人運営の効率化と経営基盤の強化を目指す。

(1) 経営会議を通じた収支状況の定期的な確認、予算管理の徹底、経費の見直しと節減、将来の施設整備に備えた積立金の確保など財源管理の強化を図る。

(2) 空床期間の短縮、多職種連携、関係機関との連携強化、入居相談体制の充実、地域への情報発信などにより利用率の向上を図る。

(3) 設備更新計画を作成し、出資者である石川県とともに改修計画の検討、将来の事業展開の検討を行う。

(4) 業務内容の見直し、ＩＣＴの活用、事務作業の簡素化などにより業務の効率化を図る。

(5) 全職員が経営状況を理解できるよう経営情報の共有（見える化）を行う。

(6) 「いしかわ魅力ある福祉職場制度」の認定法人であり、職員が生き生きとその能力を発揮できる魅力ある職場づくりを推進する。

(7) 採用活動の強化、キャリアアップ支援、働きやすい職場環境づくりに務め、人材確保と定着を図る。

(8) 内部統制の強化、コンプライアンスの徹底、管理職の育成を行うなど組織運営の強化を図る。

(9) 職員の負担軽減、ワークライフバランスの確保、相談しやすい職場づくり、メンタルヘルス対策及びハラスメント対策を徹底するなど働きやすい職場環境に努める。

(10) 能登半島地震により被害を受けた鳳寿荘について、施設を所有する県及び町とともにに復旧の進捗を見据え、利用者の新規受入体制を整える。

2 施設等運営

令和８年度介護保険事業所においては介護報酬加算の確実な取得に向けた体制の整備に全力をあげるとともに、サービスの改善と計画目標の達成のため、本部及び各施設で定めた行動計画を踏まえ、令和８年度における施設運営のポイントを次のとおりとする。

施設	内容
事務局	①　人材の確保・育成・処遇のあり方を検討する。 ②　経営会議や職種別会議を開催し施設間の連携強化を図る。 ③　職員の経営への参画意識を醸成する。 ④　経理事務の一元化を進める。 ⑤　ＩＣＴ等導入事例を各施設へ紹介し、ＩＣＴ化を促進する。
養護鳳寿荘	①　自立度の高い利用者には日常生活を「自分で行う」ことで、その能力が維持、伸長されるよう支援する。 ②　介護を必要とする利用者には状態に応じ併設する特定施設入居者生活介護事業所、訪問介護事業所の利用を支援するとともに、両事業所の稼動率向上を図る。 ③　外部講師を招いてのクラブ活動や保育園児と共に行う芋掘りなどの地域交流を行う。

特養鳳寿荘	①　業務課題の見える化と改善活動、見守りセンサーやケアパレットなどＩＣＴの有効活用を推進し、サービス向上、業務の効率化、職員の負担軽減を図る。 ②　利用者の状態に応じた介護を適切に実施・記録することにより、介護保険料収入の確保を図る。 ③　利用者の思いを傾聴し、楽しみ、希望が持てるよう声掛けする。
短期鳳寿荘	居宅介護支援事業所と連携して利用者を積極的に受け入れ、稼働率向上を図る。
藤波デイ	①　利用者の入浴介助、機能回復訓練などを行うことで、居宅での生活を支援する。 ②　居宅介護支援事業所、地域包括支援センターと連携して利用者を確保し、稼働率向上を図る。
藤波居宅	要介護者の身体状況に応じたケアプランを作成し、短期入所施設、通所介護事業所などの利用を調整する。
特養八田ホーム	① 利用者確保に向けて各部署連携を図ると共に、介護報酬「加算」に積極的に対応する。 ② 多職種連携・各部署連携の強化に努め、ＬＩＦＥの活用によるケアの質の向上及び業務の効率化を図る。 ③ 生産性向上（業務改革＋ＩＣＴ）で職員の負担軽減を図り、働きやすい職場と職場環境の改善に取り組む。
短期湖陽ホーム	特養と一体的な運営を行う。
デイ湖陽苑	在宅生活継続に向け、利用者個々のニーズに合った支援に努める。
八田居宅	事業所休止を前提に、利用者引継ぎを関係事業所等と連携しながら途切れのない支援に努める。
百々鶴荘	① 利用者一人ひとりの個性を尊重するとともに、いつまでもその人らしく過ごすことができるよう良質のサービスを提供する。 ② 新たな入居者を迎えるための修繕が困難なため、徹底した経営の合理化によって経費の節減を図る。 ③ 職員研修や自己研鑽による専門的知識及び技術の向上に努めるとともに、職員が一つのチームになって多職種協働を進める。 ④ 地域社会への貢献に積極的に取り組む。
老健ホーム	①　居宅介護支援センター及び病院等との連携・情報交換をさらに深めるとともに、新たな病院等への広報活動に努め、利用率の向上を図る。 ②　ショートステイについては、積極的に受け入れるとともに定期的な利用者の確保に努め、空きベッドの有効活用を図る。
広岡こども園	①　園の教育・保育目標である「元気・やる気・思いやり」を念頭に、安心・安全な教育・保育の向上に努める。 ②　「21 世紀を生きる力の土台である非認知能力（協調性・コミュニケーション能力・創造性・粘り強さ等）」を育むために、園児の主体性を大切にした教育・保育の充実を図るとともに、地域の子育て支援に寄与する。

第４　職員の確保・育成・支援

良質な人材確保に向け様々な採用手段を講じ、多様な人材（高齢者、障がい者等）を採用するとともに、職員の資質の向上、福祉サービスの質と量の向上を目指す観点に立って総合的な人材の育成に取り組み、資格取得の支援を充実する。

(1) **人材確保策**

① あらゆる機会を通じて、「いしかわ魅力ある福祉職場」認定法人であることを積極的にＰＲすることにより、必要な人材の確保を図る。

② ハローワーク、福サポいしかわや求人媒体の活用、福祉系学校と連携、施設見学や職場体験の受入れ、ホームページやＳＮＳを活用した情報発信など採用活動の強化を図る。

③ 福祉･介護の就職フェア、福祉のお仕事グッドマッチング面談会に参加し、来場者を引き付ける効果的なプレゼンを行う。

④ 高齢者、障がい者等多様な人材の雇用に努める。

(2) **人材育成策**

① 施設運営や業務手順における課題等について、主体的にかつ具体的に考える場として、施設横断による職種別研修を活性化させる。

② 定期研修はもとより専門性の高い外部研修（福祉総合研修センター）や施設が加盟する団体が実施する研修などに計画的に参加を促すなど職員研修の制度充実を図る。

③ 介護労働安定センターのオンライン等による研修を活用し、職員のキャリアアップに繋げる。

④ 各施設において、実務研修や外部研修参加者による伝達研修などを行うことにより、職員全体のスキルアップを目指す。

⑤ 定期面談の実施、職員の意見を反映する仕組みづくり、職種連携チームワークの向上、職員コミュニケーションの促進など職員の定着策を講ずる。

⑥ リーダーシップ、マネジメント能力の向上などを通じて管理職の育成を図る。

(3) **支援策**

① キャリアパス制度の整備、資格取得支援などキャリア形成支援を行う

② 専門性の向上に向けた資格取得に要する費用に助成を行う。

第５　事業の構成

区分	施設	サービスの種類
介護保険制度	特養鳳寿荘	介護老人福祉施設
	短期鳳寿荘	短期入所生活介護 介護予防短期入所生活介護
	養護鳳寿荘	特定施設入居者生活介護 介護予防特定施設入居者生活介護 訪問介護 介護予防・日常生活支援総合事業
	藤波デイ	通所介護 居宅介護支援 介護予防・日常生活支援総合事業
	特養八田ホーム	介護老人福祉施設

	短期入所湖陽ホーム	短期入所生活介護 介護予防短期入所生活介護
	デイ湖陽苑	通所介護 介護予防・日常生活支援総合事業
	八田居宅介護支援	居宅介護支援
	老健ホーム	介護老人保健施設 短期入所療養介護 介護予防短期入所療養介護
老人福祉制度	養護鳳寿荘	養護老人ホーム
	百々鶴荘	軽費老人ホーム（A型）
子ども・子育て支援制度	広岡こども園	幼保連携型認定こども園

第６　地域における公益的な取組

施設	事業名	開催予定	取組内容
鳳寿荘	地域交流	月１回	地域住民による舞踏、民謡などの発表・練習の受け入れを行う。
	湯ったりデイ	月１回	配食サービス利用者等を施設に送迎し、健康チェック、入浴、食事等の実施の再開を検討する。
	配食サービス利用者宅訪問	月３～４回	配食サービス利用者宅を訪問し、利用者の安否確認、困りごと相談を行う。
八田ホーム	元気アップクラブ	月１～２回	介護保険給付を受けられない高齢者に運動・体操の指導を行い、介護予防を支援する。
	地域サロンへの参加	依頼の都度	職員が各町会で行われる地域サロン（高齢者の集い）に参加し、健康体操や認知症の対応等について実技や説明を行う。
百々鶴荘	地域交流サロン	月１回程度	近隣町内会、地域活動サークル等と交流の輪を拡げるため、打ち合わせ等に荘内サロンを活用する。
老健ホームいしかわ	一日喫茶	年４回	地域のニーズを把握するなど身近なテーマを設定し、体験や意見交換などを行う。
	きらめきサロン	年４回	健康相談・リハビリ・栄養管理などのテーマを設定し、地域の方への自宅でできる対応の説明を行う。
広岡こども園	おいしく食べよう離乳食	年４回	未就園児の保護者対象に離乳食の講座を設け離乳食の作り方や献立の紹介、試食会、育児相談等に応じる。

第７　修繕・固定資産の取得

令和８年度の修繕・固定資産の取得（１件当たり１００万円以上）

区分	内容		予算額
修繕	軽費百々鶴荘	浴室改装工事	7,997,000 円
	令和８年度の修繕費総額（100 万円未満も含む）		31,895,000 円
固定資産	特養八田ホーム	１階夕日食堂エアコン更新	9,940,000 円
		超低床ベッド更新	1,256,000 円
	老健ホーム	電話設備更新	5,128,000 円
	広岡こども園	２階保育室エアコン更新	2,856,000 円
	令和８年度の固定資産取得費総額（100 万円未満も含む）		20,676,000 円

第８　機関の設置

１　評議員

〈任期〉令和7年6月17日～令和11年度定時評議員会

区　分	氏　　名	職　業　等
評　議　員	浮　田　美　穂	弁護士
	菊　地　　勤	石川県医師会理事
	小　林　千　鶴	石川県看護協会会長
	永　下　和　博	石川県社会福祉協議会専務理事
	浜　﨑　　洋	元石川県百々鶴荘施設長
	東　　秀　一	石川県信用保証協会専務理事
	福　島　恵　子	金沢市民生委員児童委員協議会副会長

２　役員（理事・監事）

〈任期〉令和7年6月17日～令和9年度定時評議員会

区　分	氏　　名	職　業　等
理　事　長	清　水　克　弥	石川県社会福祉事業団参事
理　　事	池　田　忠　義	石川県社会福祉事業団統括施設長
〃	笠　嶋　寿　子	元幼保連携型認定こども園広岡こども園園長
〃	水　橋　恵　子	前石川県社会福祉事業団参事
〃	諸　角　浩　司	社会福祉法人能輝人評議員（自営業）
〃	吉　本　谷　博	老健ホームいしかわ施設長
監　　事	濵　田　　孝	元石川県監査委員
〃	奥　村　豊　美	元石川県監査委員

3　評議員選任・解任委員会委員

〈任期〉令和7年6月17日～令和11年度定時評議員会

区　分	氏　　名	評議員選任・解任委員会運営規程による委員区分
委員長	杉田秀則	職員
委　員	竹元　勝	外部委員
〃	濵田　孝	監事
〃	奥村豊美	監事

4　苦情解決第三者委員

〈任期〉令和8年4月1日～令和10年3月31日

区　分	氏　　名	職　業　等	担　当　施　設
委　員	東浜智子	元福祉施設職員	鳳寿荘
	橋本定子	〃	
	水戸義招	前監事	八田ホーム、百々鶴荘、老健ホーム、広岡こども園
	浜﨑　洋	評議員	

第９　実施体制

1　施設長等（令和８年６月１日）

施　設　名	職名	氏　　名	就任年月日
石川県社会福祉事業団	統括施設長	池田忠義	令和 8. 6. 1
養護老人ホーム石川県鳳寿荘	施設長代理	川尻彰史	令和 8. 6. 1
特別養護老人ホーム石川県鳳寿荘	〃	〃	〃
藤波デイサービスセンター	〃	〃	〃
短期入所施設石川県鳳寿荘	〃	〃	〃
藤波デイサービスセンター居宅介護支援事業所	所長代理	〃	〃
特別養護老人ホーム石川県八田ホーム	施設長	清水克弥	令和 3. 4. 1
金沢市短期入所施設湖陽ホーム	〃	〃	〃
金沢市デイサービスセンター湖陽苑	〃	〃	〃
石川県八田ホーム居宅介護支援センター	所　長	〃	〃
軽費老人ホーム石川県百々鶴荘	施設長代理	辻嵐晴美	令和 8. 6. 1
老健ホームいしかわ	施設長	吉本谷博	平成27. 8. 1
幼保連携型認定こども園広岡こども園	園　長	嶋﨑和良	令和 7. 4. 1

2　職員の配置（令和８年４月１日）

区　　分		正規	嘱託	契約	臨時	出向	パート	派遣	計
事務局		3	2						5
出　向（県社協）		1							1
鳳寿荘	養　　護	9	4				3		16
	特別養護	24	14	4			10	3	55
	短期入所	3							3
藤　波	ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽ	2	3				3		8
	居宅介護	2							2
八田ホーム	特別養護	35	8	3			11	1	58
	湖陽ホーム	4							4
湖陽苑（ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽ）		5	1				1		7
八田ホーム 居宅介護		1							1
百々鶴荘		5	4				5		14
老健ホームいしかわ		36	11				10		57
広岡こども園		17	5				8	4	34
合　　計		147	52	7			51	8	265
令和 7年4月1日		157	46	11			51	9	274
令和 6年4月1日		166	41	13		1	55	12	288

第１０　主なスケジュール

例年行う会議等は概ね次のとおりと考えている。

月	機関会議等	業務執行会議	研修等	新卒採用	
				高校	専門・大学等
4	苦情解決第三者委員会		決算指導		4/1（ハローワーク）求人票等公開開始
5	監事監査	経営会議	新任職員研修		
6	理事会 評議員選任解任委員会 定時評議員会	施設長会議		6/1 求人申込書受付開始	6/1 採用選考活動開始
7			業種別研修	7/1（学校へ）求人申込開始	
8	理事会	経営会議			

9				9月初旬 応募書類提出(送付)	
１０			全員職員向け研修	10月中旬 選考	
１１	中間決算監査	経営会議	中間決算指導		
１２	理事会				
1			業種別研修		
2		経営会議			
3	理事会	施設長会議			

苦情解決第三者委員会　　４月９日（木）・４月１４日（火）
決算指導　　４月２３日（木）・４月２４日（金）、５月１２日（火）
監事監査　　５月２０日（水）・５月２１日（木）

令和8年度収支予算

令和8年度収支予算総括表

（自）令和8年4月1日　（至）令和9年3月31日

（単位：千円）

区分	令和8年度 予算額①	令和7年度 補正後予算額②	差引増減額 ①－②
事業活動収入	1,871,481	1,744,746	126,735
（うち介護保険事業収入）	1,384,106	1,237,389	146,717
（うち老人福祉事業収入）	198,925	208,748	△ 9,823
（うち保育事業収入）	248,688	245,473	3,215
（うちその他の事業収入）	9,280	22,556	△ 13,276
（うち経常経費寄付金収入）	0	439	△ 439
（うち受取利息配当金収入）	27,150	25,625	1,525
（うちその他の事業活動収入）	3,332	4,516	△ 1,184
事業活動支出	1,896,440	1,808,503	87,937
（うち人件費支出）	1,271,461	1,246,212	25,249
（うち退職金支出）	5,400	4,905	495
（うち修繕費支出）	31,895	35,923	△ 4,028
（うち業務委託費支出）	198,286	158,621	39,665
（うちその他の事業活動支出）	388,898	362,660	26,238
（うち地域公益事業費支出）	500	182	318
事業活動資金収支差額①	△ 24,959	△ 63,757	38,798
施設整備等収入	0	0	0
（うち施設整備等補助金収入）	0	0	0
施設整備等支出	24,123	10,488	13,635
（うち固定資産取得支出）	20,676	7,649	13,027
（うちﾌｧｲﾅﾝｽ・ﾘｰｽ債務の返済支出）	3,447	2,839	608
施設整備等資金収支差額②	△ 24,123	△ 10,488	△ 13,635
その他の活動収入	191,174	218,393	△ 27,219
（うち投資有価証券売却収入）	0	1,883	△ 1,883
（うち積立資産取崩収入）	84,900	136,024	△ 51,124
施設設備費積立資産取崩収入	79,000	128,500	△ 49,500
退職金積立資産取崩収入	5,400	7,348	△ 1,948
地域公益事業積立資産取崩収入	500	176	324
（うち区分間長期借入金収入）	40,200	24,500	15,700
（うち区分間繰入金収入）	66,074	55,986	10,088
その他の活動支出	144,274	148,429	△ 4,155
（うち積立資産支出）	38,000	67,943	△ 29,943
施設設備費積立資産支出	38,000	67,443	△ 29,443
地域公益事業積立資産支出	0	500	△ 500
（うち区分間長期貸付金支出）	40,200	24,500	15,700
（うち区分間繰入金支出）	66,074	55,986	10,088
その他の活動資金収支差額③	46,900	69,964	△ 23,064
当期資金収支差額合計④＝①＋②＋③	△ 2,182	△ 4,281	2,099
前期末支払資金残高⑤	516,852	478,474	38,378
当期末支払資金残高⑥＝④＋⑤	514,670	474,193	40,477

令和8年度資金収支予算内訳書

(自)令和8年4月1日　(至)令和9年3月31日

(単位:千円)

区分	社会福祉事業								
	本部	鳳寿荘							
		養護鳳寿荘	特養鳳寿荘	短期鳳寿荘	藤波デイサービス		特定施設	訪問介護	小計
					通所介護	居宅介護			
事業活動収入	27,154	132,204	391,419	29,200	46,965	13,129	21,465	7,632	642,014
(うち介護保険事業収入)			390,997	29,194	41,342	9,927	21,465	7,631	500,556
(うち老人福祉事業収入)		131,462							131,462
(うち保育事業収入)									0
(うちその他の事業収入)		308	30		5,500	3,200			9,038
(うち経常経費寄付金収入)									0
(うち受取利息配当金収入)	27,150								0
(うちその他の事業活動収入)	4	434	392	6	123	2		1	958
事業活動支出	42,578	135,358	362,642	29,739	47,433	13,483	32,111	14,652	635,418
(うち人件費支出)	30,598	55,008	240,838	19,387	31,742	11,313	17,721	14,462	390,471
(うち退職金支出)	5,400								0
(うち修繕費支出)	100	3,989	4,992		483				9,464
(うち業務委託費支出)	1,745	23,664	32,227	3,077	3,170	63	14,153		76,354
(うちその他の事業活動支出)	4,235	52,697	84,585	7,275	12,038	2,107	237	190	159,129
(うち地域公益事業費支出)	500								0
事業活動資金収支差額①	△ 15,424	△ 3,154	28,777	△ 539	△ 468	△ 354	△ 10,646	△ 7,020	6,596
施設整備等収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(うち施設設備等補助金収入)									0
(うちその他の施設設備等収入)									0
施設整備等支出	0	805	951	29	283	0	0	0	2,068
(うち固定資産取得支出)		591	663		198				1,452
(うちﾌｧｲﾅﾝｽ・ﾘｰｽ債務の返済支出)		214	288	29	85				616
施設整備等資金収支差額②	0	△ 805	△ 951	△ 29	△ 283	0	0	0	△ 2,068
その他の活動収入	53,400	21,000	0	1,000	2,200	0	10,646	7,020	41,866
(うち積立資産取崩収入)	5,900	21,000	0	1,000	0	0	0	0	22,000
施設設備費積立資産取崩収入		21,000		1,000					22,000
退職金積立資産取崩収入	5,400								0
地域公益事業積立資産取崩収入	500								0
(うち区分間長期借入金収入)					2,200				2,200
(うち区分間繰入金収入)	47,500						10,646	7,020	17,666
その他の活動支出	38,000	17,666	27,023	1,045	1,425	0	0	0	47,159
(うち積立資産支出)	0	0	11,000	0	0	0	0	0	11,000
施設設備費積立資産支出			11,000						11,000
地域公益事業積立資産支出									0
(うち区分間長期貸付金支出)	38,000		2,200						2,200
(うち区分間繰入金支出)		17,666	13,823	1,045	1,425				33,959
その他の活動資金収支差額③	15,400	3,334	△ 27,023	△ 45	775	0	10,646	7,020	△ 5,293
当期資金収支差額合計④=①+②+③	△ 24	△ 625	803	△ 613	24	△ 354	0	0	△ 765
前期末支払資金残高⑤	9,681	40,906	106,715	15,948	2,384	3,323	6,208	3,510	178,994
当期末支払資金残高⑥=④+⑤	9,657	40,281	107,518	15,335	2,408	2,969	6,208	3,510	178,229

令和8年度資金収支予算内訳書

(自)令和8年4月1日　(至)令和9年3月31日

（単位：千円）

区分	社会福祉事業								公益事業			法人合計
	八田ホーム					軽費 百々鶴荘	広岡こども園	社会福祉事業合計	老健ホームいしかわ			
	特養八田	短期 湖陽ホーム	デイサービス 湖陽苑	八田居宅	小計				施設サービス	短期入所	公益事業合計	
事業活動収入	382,114	35,884	37,327	1,209	456,534	67,660	250,511	1,443,873	427,002	606	427,608	1,871,481
(うち介護保険事業収入)	381,676	35,884	37,327	1,209	456,096			956,652	426,848	606	427,454	1,384,106
(うち老人福祉事業収入)					0	67,463		198,925			0	198,925
(うち保育事業収入)					0		248,688	248,688			0	248,688
(うちその他の事業収入)	82				82	10	150	9,280			0	9,280
(うち経常経費寄付金収入)					0			0			0	0
(うち受取利息配当金収入)					0			27,150			0	27,150
(うちその他の事業活動収入)	356				356	187	1,673	3,178	154		154	3,332
事業活動支出	388,898	27,972	42,738	2,117	461,725	105,612	225,283	1,470,616	425,792	32	425,824	1,896,440
(うち人件費支出)	279,938	20,236	35,857	2,001	338,032	46,485	173,054	978,640	292,821		292,821	1,271,461
(うち退職金支出)					0			5,400			0	5,400
(うち修繕費支出)	4,031	50	200		4,281	9,839	3,508	27,192	4,703		4,703	31,895
(うち業務委託費支出)	35,753	2,895	1,496		40,144	20,865	18,686	157,794	40,492		40,492	198,286
(うちその他の事業活動支出)	69,176	4,791	5,185	116	79,268	28,423	30,035	301,090	87,776	32	87,808	388,898
(うち地域公益事業費支出)					0			500			0	500
事業活動資金収支差額①	△ 6,784	7,912	△ 5,411	△ 908	△ 5,191	△ 37,952	25,228	△ 26,743	1,210	574	1,784	△ 24,959
施設整備等収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(うち施設設備等補助金収入)					0			0			0	0
(うちその他の施設設備等収入)					0			0			0	0
施設整備等支出	14,769	0	293	0	15,062	0	5,133	22,263	1,860	0	1,860	24,123
(うち固定資産取得支出)	13,798		293		14,091		5,133	20,676			0	20,676
(うちﾌｧｲﾅﾝｽ･ﾘｰｽ債務の返済支出)	971				971			1,587	1,860		1,860	3,447
施設整備等資金収支差額②	△ 14,769	0	△ 293	0	△ 15,062	0	△ 5,133	△ 22,263	△ 1,860	0	△ 1,860	△ 24,123
その他の活動収入	35,000	0	7,000	908	42,908	38,000	0	176,174	15,000	0	15,000	191,174
(うち積立資産取崩収入)	35,000	0	7,000	0	42,000	0	0	69,900	15,000	0	15,000	84,900
施設設備費積立資産取崩収入	35,000		7,000		42,000			64,000	15,000		15,000	79,000
退職金積立資産取崩収入					0			5,400			0	5,400
地域公益事業積立資産取崩収入					0			500			0	500
(うち区分間長期借入金収入)					0	38,000		40,200			0	40,200
(うち区分間繰入金収入)				908	908			66,074			0	66,074
その他の活動支出	14,398	8,282	1,330	0	24,010	0	20,000	129,169	15,105	0	15,105	144,274
(うち積立資産支出)	0	7,000	0	0	7,000	0	20,000	38,000	0	0	0	38,000
施設設備費積立資産支出		7,000			7,000		20,000	38,000			0	38,000
地域公益事業積立資産支出					0			0			0	0
(うち区分間長期貸付金支出)					0			40,200			0	40,200
(うち区分間繰入金支出)	14,398	1,282	1,330		17,010			50,969	15,105		15,105	66,074
その他の活動資金収支差額③	20,602	△ 8,282	5,670	908	18,898	38,000	△ 20,000	47,005	△ 105	0	△ 105	46,900
当期資金収支差額合計④＝①＋②＋③	△ 951	△ 370	△ 34	0	△ 1,355	48	95	△ 2,001	△ 755	574	△ 181	△ 2,182
前期末支払資金残高⑤	97,736	12,759	8,530	2,610	121,635	1,718	50,730	362,758	151,383	2,711	154,094	516,852
当期末支払資金残高⑥＝④＋⑤	96,785	12,389	8,496	2,610	120,280	1,766	50,825	360,757	150,628	3,285	153,913	514,670